

SWEETS

はと時計 5月号

神戸と言えばスイーツ。
5月の特集はSWEETSです。
スイーツ本を集めました。
松蔭中高図書館 2020年5月26日発行
library@shoin-jhs.ac.jp
担当：高村

『甘くてかわいいお菓子の仕事 自分流・夢の叶え方 (14歳の世渡り術)』KUNIKAWA 著
河出書房新社 2017年
パティシエになることを目指して6つ星ホテルのパティシエになりましたが、その後、多方面で大活躍することになります。夢以上のものを手に入れた、KUNIKAWAさん流、夢のかなえ方を伝授。

『毎日食べてもふとらない体にやさしいお菓子』石澤清美著 主婦の友社 2015年
ダイエットの敵、バターや生クリームを使わずベーキングパウダーも控えめ、使う油までもヘルシーで食物繊維たっぷり、栄養たっぷりのお菓子のレシピ集です。“毎日食べてもふとらない”なんて、理想のスイーツですが、くれぐれも食べすぎには注意！

『おいしいものが好き つくり手・調理・食の演出・販売 (女の子のための仕事ガイド)』しごと応援団編著 理論社 2007年
夢を実現させた女性のインタビュー。小学生から将来の夢はケーキ屋さん。自分のお店を持つてからは苦労がありました。経営は、ただおいしいケーキを作るだけではなく、お店のデザインも大切でした。

『フェルトのケーキ』南木裕子著 雄鶏社 2008年
目に可愛いスイーツをフェルトで作ります。いちごのケーキ、カシスのムースやマカロン。フェルトならではのコロンと丸いフォルムに仕上がります。このスイーツは賞味期限なし。お部屋に飾って楽しみましょう。

『しごと場見学！ケーキ屋さん・カフェで働く人たち』旗智優子著 ペリかん社 2015年
一言で“ケーキ屋さん”といってもお店の中では色々な人が働いています。シェフ、販売スタッフ…。この本では、カフェでバーチャル体験をします。持ち場の仕事の説明があり、仕事内容がよくわかります。

『絵本から生まれたおいしいレシピ～絵本とお菓子の幸せな関係』西山千香子編 宝島社 2005年
この本は、絵本に出てきたお菓子のレシピ。『くりとぐら』の“カステラ”は、だれもが憧れたことでしょう。『バムとケロのにちようび』のドーナツや『わかったさん』のマドレーヌが少ない材料で簡単に作れます。

『児童文学キッチンお菓子と味わう、おいしいブックガイド』小林深雪・文 講談社 2012年
児童文学にまつわるお菓子が、再現されています。とにかく見るだけで幸せな気持ちになる可愛くておいしそうなるメルヘンの世界です。『赤毛のアン』の“レイヤーケーキ”、『鏡の国のアリス』のプラムケーキ。皆さんはどの本がお気に

『ストレールが語るお菓子の歴史 王のパティシエ』ピエール・リエナル、フランソワ・デュトゥ、クレール・オーゲル共著 大森由紀子監修 塩谷祐人訳 白水社 2010年
パリで最も古いパティスリー“ストレール”が、自分の歴史を語る形で話は進みます。ストレールで作られた伝統菓子のレシピあり。18世紀(フランス革命)のスイーツは現在も世界中で愛されています。スイーツ文化発祥の国のお菓子には威厳を感じます。

『作家のお菓子 (コロナブックス 206)』コロナブックス編集部編 平凡社 2016年
作家が愛したお菓子。それは、作家活動のエネルギー源！？一つのお菓子に執着を持つ作家もいて、意外な一面が垣間見られます。吉行淳之介の好物“ドラジエ”は、『ストレールが語るお菓子の歴史 王のパティシエ』にも記載のフランスの伝統菓子です。

『春期限定いちごタルト事件』米澤穂信著 創元推理文庫 2004年
人気作家の米澤穂信によるスイーツミステリー。小嶋君と小山内さんは、高校入学を期にひっそり小市民を目指しますが、二人の周辺ではつぎつぎ事件が起こって…小山内さんはスイーツ大好き女子。おもしろくてサクサク読める。ミステリー好きにおすすめです。
第2弾『夏期限定トロピカルパフェ事件』
第3弾『秋期限定栗きんとん事件』も是非！

『ケーキの切れない非行少年たち』宮口幸治著 新潮新書 2019年
タイトルにこそケーキが出てきますが、ケーキの本ではありません。著者自らの医療少年院での勤務経験から記した一冊。ケーキを等分に切ることができない非行少年たちにはどんな問題があるのか。どうやって更生させていくのか。児童精神科医によって書かれた2019年出版の話題作。



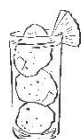
まったりしたい人

えほん
『トラのバターのパンケーキ』ヘレン・バンナーマン作 せなあいこ訳 フレッド・マルチェリーノ絵 評論社 1998年
『ちびくろサンボ』と読み比べてね。
『ふたりはいつしょ』アーノルド・ローベル作 三木卓訳 文化出版社 1972年
なかよしがまくんとかえるくんの「クッキー」かわいらしいですよ。

『神戸すてきなカフェさんぽ』あんぐる著 メイツ出版 2015年
スイーツの写真とそのお店の地図が載っています。おしゃれなスイーツに素朴なスイーツ。どのお店にも行ってみたいいな～。早く行けるようになればいいですね。ちなみに王子公園駅周辺のお店は2軒載っています。

『神戸ハイカラ案内』ポット著 毎日コミュニケーションズ 2008年
こちらは、おみやげによろこばれるスイーツです。あまたある絶品神戸スイーツのなかでも“コレ！”というTAKE OUTのスイーツの紹介です。もちろん自分のための購入もおすすめします。

『美術館へ行こう ときどきおやつ』伊藤まさこ著 新潮社 2018年
美術館で素晴らしい作品を鑑賞した後におやつがあると一層の充実感！カフェ、Tearoom、甘味どころ、昔ながらの喫茶店、館内併設のレストランや、少し足を延ばして…鑑賞のあとに寄り道も、また楽しみUPです。



新着図書紹介

『そして、ユリコは一人になった』
貴戸湊太著 宝島社文庫 2020

神戸市灘区にある元女子高の百合ヶ原高校には「ユリコ様伝説」といってユリコの名を持つ生徒が超常現象のような力で守られ、逆らうものは不幸になる。いつもユリコは一人だけ。ほかにユリコという名の子がいても、必ず一人になる。今年入学した百合子は最初、その伝説を信じていなかったのだが、屋上から飛び降り自殺したといわれる初代ユリコの日記を見て、違和感を感じる…。神戸在住の若い作家のデビュー作です。深夜ドラマにもなりました。

本を返却してください。

現在、図書館の本を借りている人はとりあえず返却してください。登校日は開館しています。

返却された本は3日保管して、それから書架に戻していますのでウィルス感染の危険はほとんどないと思いますが、本を読む前と読んだ後には必ず手を洗ってください。

『薔薇の名前』というミステリの大傑作がありますが、図書館の本のページをなめる人は死にました。

『11番目の取引』アリッサ・ホリングスワース作
すずき出版 2019

アフガニスタンからじじとアメリカに渡ってきたサミは地下鉄でルバーブを演奏している時に、男に盗まれてしまう。じじの宝物、生きる意味のルバーブ。取り戻そうと質屋に行っても700ドルと言われてしまう。なんとしても取り戻さなくちゃ。じじにもらった大切なキーホルダーを iPod と交換しようというクラスメート。でもどうやら裏がありそうで…。物々交換をしていくうちに誰が何を大切に思っているかを知っていくサミ。気さくなダン、意地悪なピーター、サッカーが得意なレイラ、幾何学模様を描くのが得意なハミダ。孤独だったアメリカで少しずつ知り合いが楽しみが増えていく…。

今年の全国読書感想文コンクールの中学生向け課題図書。高校向けの課題図書もそろっています。

ポプラディアネット (電子百科事典です)

とても使いやすい。フリガナがついていて、解説文もわかりやすい。クイズ機能もあります。調べものにはもってこいです。ぜひ使ってみてください。ジャンル別に職業を調べることができたり、テーマ別に調べることができたりします。

ログインページ URL <https://poplardia.net/>
ユーザーID・パスワードは担任の先生に配られた紙版のはと時計5月号を確認してください。(松蔭の教職員・生徒以外には教えないでください)



今、見てほしい本

『パンダ写真集 コウコウとタンタン』
中村翔子・文 神戸市立王子動物園・写真/監修
BL出版 2001

タンタンは1995年9月16日生まれ、24歳。カラー写真がいっぱい。パンダ館のなかの様子、パンダ用ささだんごの作り方、パンダの一日のスケジュールが載っています。

タンタンは日中共同の飼育繁殖研究を目的に、2000年7月から王子動物園で飼育されています。今年の7月に返還されることになりました。ペアの「興興(コウコウ)」は初代が2002年12月に中国に返還され、二代目は2010年9月に死亡。

現在、王子動物園は入場者を抽選して二千人に制限しています。中国に帰る前にタンタンに会いたいですね。

インターネットで本校図書館の資料を検索できるようになりました。URLは紙版のはと時計5月号をご確認ください。

(松蔭の教職員・生徒以外には教えないで下さい)

予約は翌日の朝反映する予定です。
予約した本はカウンターで預かっています。もし貸出中でしたら予約リストに入れます。

